

平成30年度

安曇野市水道事業会計
安曇野市下水道事業会計
事業別予算概要説明書

(安曇野市議会基本条例第11条関係資料)

目 次

平成30年度 安曇野市水道事業会計 当初予算

原水及び浄水費（上水道課 維持係）	1
配水及び給水費（上水道課 維持係）	2
受託工事費（上水道課 工務係）	3
総係費（経営管理課 庶務担当）	4
減価償却費（経営管理課 庶務担当）	5
資産減耗費（経営管理課 庶務担当）	6
その他営業費用（経営管理課 庶務担当）	7
支払利息及び企業債取扱諸費（経営管理課 庶務担当）	8
過年度損益修正損（経営管理課 庶務担当）	9
配水設備工事費（上水道課 工務係）	10
量水器費（上水道課 管理係）	11
固定資産購入費（経営管理課 庶務担当）	12
豊科・明科地域整備事業（上水道課 工務係）	13
改良費（上水道課 管理係）	14
企業債償還金（経営管理課 庶務担当）	15

平成30年度 安曇野市下水道事業会計 当初予算

管きよ費（下水道課 維持管理担当）	17
処理場費（下水道課 維持管理担当）	18
浄化槽費（下水道課 維持管理担当）	19
農業集落排水費（下水道課 維持管理担当）	20
受託工事費（下水道課 維持管理担当）	21
総係費（経営管理課 庶務担当）	22
減価償却費（経営管理課 庶務担当）	23
支払利息及び企業債取扱諸費（経営管理課 庶務担当）	24
過年度損益修正損（経営管理課 庶務担当）	25
管きよ工事費（下水道課 下水道整備担当）	26
流域下水道事業費（下水道課 下水道整備担当）	27
固定資産購入費（下水道課 維持管理担当）	28
排水設備工事費（下水道課 維持管理担当）	29
企業債償還金（経営管理課 庶務担当）	30

安曇野市水道事業会計

予算書ページ	22
--------	----

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 維持係
-----------	---	--------	----------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	1	原水及び浄水費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	227,222					227,222
前年度	232,900					232,900
増減額	△ 5,678	0	0	0	0	△ 5,678

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

- ・深井戸からくみ上げた地下水に法令に基づき滅菌剤を添加し、配水池に貯水する。
- ・定期的に水質検査を実施して水質の管理に努めるとともに検査結果を市のホームページにわかりやすく公開する。
- ・水道水の安定供給が出来るよう中央監視システムのデータを基に水源施設の運転管理や施設維持管理に努める。

【効果】

- ・水質検査結果の公開により、水質の安全性や検査内容の確認ができ、利用者が安心して使用できる。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・水質検査は、原水・浄水の全項目検査を実施し、水質監視に努める。
- ・水源施設老朽化診断を実施し、更新基準年数の過ぎている井戸内部の状態を把握し、更新計画を立てる。
- ・水源施設におけるポンプ設備の経年劣化部品の交換等計画的な改修を行い、取水の安定性を高める。
- ・配水池内の清掃を計画的に行い、安心で快適な水道水の供給に努める。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
80	備消耗品費	50	水源管理用品	310	薬品費	2,800	次亜塩素酸ナトリウム、PH調整用消石灰(久保田水源)、ホリ塩化アルミニウム(真々部緊急用濾過機分)
100	光熱水費	47	下水道使用料				
130	委託料	33,303	水質検査業務、水源施設老朽化診断、水源除草業務 浄水場施設管理業務、配水池不断水清掃点検業務				
140	手数料	98	蜂の巣除去手数料				
160	修繕費	7,271	配水池電気計装設備修繕、送水ポンプ修繕				
250	負担金	1,000	三郷南小倉工区維持管理費(南小倉揚水機場電気料)、三郷室山東揚水場電気料負担金				
300	動力費	182,653	施設電気料				
上記の合計		227,222	職員の人件費合計	0	事業費総合計	227,222	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	水源施設老朽化診断	更新基準年数の過ぎている水源施設(井戸内部)の調査、診断を実施し、診断結果を基に水源施設の更新計画を立てる。	130	委託料	6,816
					計	6,816
2						
					計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 維持係
-----------	---	--------	----------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	2	配水及び給水費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	244,379					244,379
前年度	251,781					251,781
増減額	△ 7,402	0	0	0	0	△ 7,402

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・常時監視システムにより配水・送水施設を維持管理し、各家庭への安定的な水道水の供給に取り組む。
 ・漏水調査を実施し、漏水損失の減少を図る。
 ・各種調査やデータ収集により施設の状況把握に努める。
【効果】
 ・漏水による流失を防ぐことにより、安定した水道水の供給が可能となり、動力費等の節減が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】
 ・穂高地域、三郷地域及び明科地域の漏水調査を行う。
 ・地図情報システムのデータ更新を行う。
 ・配水管等の破管修理を迅速かつ的確に行う。
 ・配水施設の適格な維持管理を行う。
 ・検満メーターの計画的な交換を行う。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
30	賃金	3,257	非常勤職員賃金	140	手数料	519	検便、車検印紙代
60	旅費	631	職員研修旅費、職員出張旅費	150	賃借料	1,196	鉄道用地、水源地用地、中電共架料
80	備消耗品費	633	残留塩素測定試薬(毎日検査)・現場用消耗品	160	修繕費	70,016	量水器取替工事、検満メーター、給水配水管修理、配水設備修理、減圧弁修理、公用車車検整備代
90	燃料費	906	公用車燃料代	230	研修費	549	職員研修費
110	印刷製本費	128	メーター交換票、給水台帳印刷	250	負担金	8,295	退職手当負担金等
120	通信運搬費	10,024	テレメーター、施設電話料、携帯電話料	320	材料費	1,946	緊急修理用材料、仕切弁蓋等
130	委託料	50,089	上水道台帳GIS更新業務、穂高・三郷・明科地域配水管漏水調査、緊急修理待機業務委託	その他		956	被服費、公用車保険料、公課費

上記の合計	149,145	職員の人件費合計	95,234	事業費総合計	244,379	OK
--------------	---------	----------	--------	--------	---------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	穂高・三郷・明科地域漏水調査委託	有収率の低い、穂高・三郷・明科地域の漏水調査を行い、漏水箇所を特定するとともに漏水管の修理や老朽管布設替工事を実施し有収率の向上を図る。	130	委託料	8,000
					計	8,000

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 工務係
-----------	---	--------	----------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	3	受託工事費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	16,593				16,593	0
前年度	7,400				7,400	0
増減額	9,193	0	0	0	9,193	0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	受託工事収益	16,593							

【目的・効果】
【目的】
 ・公共工事等において支障となる水道管・消火栓等の移設を行う。
【効果】
 ・依頼先の工事等が円滑に行える状態とするとともに、事故等による断水を未然に防止する。

【当該年度の事業概要(手法)】
 ・移設等依頼を受けた工事について、現場調査等を行った上で円滑に工事の進捗を図る。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
160	修繕費	16,593	消火栓等移設工事				

上記の合計	16,593	職員の人件費合計	0	事業費総合計	16,593	OK
-------	--------	----------	---	--------	--------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
-----------	---	--------	------------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	4	総係費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	164,084					164,084
前年度	165,107					165,107
増減額	△ 1,023	0	0	0	0	△ 1,023

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・水道事業活動全般にかかる一般管理費

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
50	報酬	175	上下水道事業経営審議会	140	手数料	4,956	口座振替手数料、窓口取扱手数料、コンビニ収納窓口手数料、郵便局口座振替手数料
60	旅費	431	職員研修、徴収事務研修旅費	150	賃借料	5,849	上下水道料金システム使用料、企業会計システム使用料、コンビニ収納システム使用料
70	被服費	78	作業着等	160	修繕費	146	ハンディーターミナル修理費
80	備消耗品費	871	一般事務用品	190	保険料	147	水道施設建物共済
110	印刷製本費	2,888	料金関係用紙代(納入通知書等)、予算書・決算書印刷、支払通知書印刷	210	雑費	134	官報閲覧料、ETC使用料、
120	通信運搬費	5,954	直通電話料、後納郵便料、料金受取人払郵便料	220	報償費	74	黒沢利水運営委員会
130	委託料	88,875	上下水道料金徴収業務、コンビニ収納システム保守業務	その他		8,145	研修費、負担金、貸倒引当金繰入額
上記の合計		118,723	職員の人件費合計	45,361	事業費総合計	164,084	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	収納率向上対策	給水停止予告や催告を積極的に行いながら、納付や連絡のない滞納者は支払督促などを進め、滞納額の縮減を図る。利用者負担の公平性を確保するとともに収益の確保により水道事業経営を安定的に維持する。	60	旅費	25
				120	通信運搬費	94
				140	手数料	25
					雑費・研修費	43
					計	187
2					計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
-----------	---	--------	------------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	5	減価償却費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,035,433				278,260	757,173
前年度	1,036,255				288,168	748,087
増減額	△ 822	0	0	0	△ 9,908	9,086

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	長期前受金戻入	278,260							

【目的・効果】
 減価償却費は、現金の支出を伴わない費用として、資産取得に要した経費を期間損益計算にあたって各事業年度に配分し、費用化するもの。また、平成26年度からの新会計基準適用に伴い、固定資産の取得に充てた工事負担金等は長期前受金として計上され、減価償却に伴って長期前受金戻入として収益化されることとなる。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
470	有形固定資産減価償却費	1,035,433	建物、構築物、機械及び装置、車輛及び運搬具、工具・器具・備品				

上記の合計	1,035,433	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,035,433	OK
-------	-----------	----------	---	--------	-----------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	6	資産減耗費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	18,425					18,425
前年度	103,413					103,413
増減額	△ 84,988	0	0	0	0	△ 84,988

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
 ・固定資産が滅失又は機能的にその使用に耐えなくなったときに、その固定資産を廃棄し、その帳簿価額を除くこととなる。これを除却といい、除却の際に減価償却として費用化されていない額を固定資産除却損として計上する。また、建物など取り壊しに要する費用を固定資産除却費として計上する。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
490	固定資産除却損	9,490	固定資産除却損				
495	固定資産除却費	8,935	固定資産除却費				

上記の合計	18,425	職員の人件費合計	0	事業費総合計	18,425	OK
-------	--------	----------	---	--------	--------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
-----------	---	--------	------------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	7	その他営業費用		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	26				25	1
前年度	24				19	5
増減額	2	0	0	0	6	△4

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額
	1	材料売却収益	25							

【目的・効果】

・水道メーターの破損等に伴い、貯蔵量水器から売却したメーター原価を売却原価として振替えるもの。

【当該年度の事業概要(手法)】

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
510	材料売却原価	26	材料売却原価				

上記の合計	26	職員の人件費合計	0	事業費総合計	26	OK
-------	----	----------	---	--------	----	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
-----------	---	--------	------------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	1	支払利息及び企業債取扱諸費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	146,013					146,013
前年度	159,272					159,272
増減額	△ 13,259	0	0	0	0	△ 13,259

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・建設改良費に充てるため借入れした企業債の支払利息

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
530	企業債利息	146,013	企業債利息				

上記の合計	146,013	職員の人件費合計	0	事業費総合計	146,013	OK
-------	---------	----------	---	--------	---------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	3	過年度損益修正損		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	385					385
前年度	2,100					2,100
増減額	△ 1,715	0	0	0	0	△ 1,715

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・過年度水道料金調定額が、漏水修理減免申請により調定更正が発生した場合に費用として処理するもの。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
630	過年度損益修正損	385	過年度水道料金修正損(調定更正発生分)				

上記の合計	385	職員の人件費合計	0	事業費総合計	385	OK
-------	-----	----------	---	--------	-----	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

予算書ページ	30
--------	----

重点施策と 推進政策	4	コード	
		部・課・係等	上下水道部 上水道課 工務係

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	1	配水設備工事費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源					一般財源
本年度	774,949	国支出金	県支出金	企業債	一般会計出資金	分担金	工事負担金
前年度	729,847			169,000			29,350
増減額	45,102	0	0	0	0	0	△ 17,600 △ 106,298

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	企業債		169,000						
1	工事負担金		29,350							

【目的・効果】

【目的】

- ①拠点配水池に接続する導・送水管及び、重要給水施設への配水管の更新
- ②老朽化した水道施設の更新・改修・耐震化等を計画的に推進し、安心で安全な水道水の供給を図る

【効果】

- ①管路を耐震管にすることにより、災害時に重要給水施設へ確実に水道水の供給が図れる
- ②漏水等が解消され有収率の改善が見込める

【当該年度の事業概要(手法)】 ※また、当年度の一般財源額が前年度を上回った場合は、その理由も簡潔に記入する

- ・主要管路整備(豊科)DIPφ250 L=410m
(三郷)DIPφ300 L=300m
(穂高)DIPφ150~200 L=1430m
- ・配水管(老朽)布設替工事(三郷)HPPEφ75 2路線 L=650m
(穂高)HPPEφ50~100 6路線 L=2910m
(明科)DIP・HPPEφ50~100 6路線 L=2020m

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	35,713	配水管(老朽)布設替工事実施設計業務、配水池外構工事・濁度計設置工事設計業務				
250	負担金	30,000	市道舗装復旧負担金(市内全域)				
290	路面復旧費	50,000	国道・県道路面復旧工事				
330	工事請負費	659,236	主要管路整備導・配水管布設替工事、配水管(老朽)布設替工事、配水池外構工事、取・送水ポンプ等更新工事				

上記の合計	774,949	職員の人件費合計	0	事業費総合計	774,949	OK
-------	---------	----------	---	--------	---------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ハード	主要管路整備事業	拠点配水池に接続する導・送水管や重要給水施設への配水管を耐震化することにより、確実に水を供給することができる	250	工事請負費	241,247
					計	241,247
2	ハード	老朽管布設替事業	漏水等が解消され有収率の改善が見込まれる	250	工事請負費	232,400
					計	232,400

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 管理係
---------------	---	--------	----------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	2	量水器費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,103					1,103
前年度	1,103					1,103
増減額	0	0				0

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・新たに水道メーターを設置する利用者の量水器購入費用。

【当該年度の事業概要(手法)】

・5地域で312個を購入する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
325	量水器費	1,103	量水器購入				

上記の合計	1,103	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,103	OK
-------	-------	----------	---	--------	-------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	3	固定資産購入費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	17,461					17,461
前年度	10,000					10,000
増減額	7,461	0	0	0	0	7,461

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

・水道施設においてポンプ設備に故障が発生した場合、ポンプ取替には3か月から4か月程の期間を要するため、汎用性のある機種を予備の水中ポンプとして購入をして緊急時に備える。

【当該年度の事業概要(手法)】

- ・予備水中ポンプ 3基購入
- ・公用車 2台購入

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
430	機械及び装置	14,021	予備水中ポンプ購入				
440	車両及び運搬具	3,440	公用車購入(2台)				

上記の合計	17,461	職員の人件費合計	0	事業費総合計	17,461	OK
-------	--------	----------	---	--------	--------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1						
					計	0
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 上水道課 管理係
---------------	---	--------	----------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	4	改良費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	388					388
前年度	317					317
増減額	71	0	0	0	0	71

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
・計量法に基づき既設量水器を交換するための費用。

【当該年度の事業概要(手法)】
・2地域で、φ75mm以上の量水器5個の交換を行う。

【一般財源増加理由】 前年度に比べ交換する口径の大きな量水器が増えたため。

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
720	工具機械器具改良費	388	検満メーターφ75mm以上				

上記の合計	388	職員の人件費合計	0	事業費総合計	388	OK
-------	-----	----------	---	--------	-----	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
-----------	---	--------	------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	2	建設改良費		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	1	企業債償還金		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	572,850					572,850
前年度	563,103					563,103
増減額	9,747	0	0	0	0	9,747

特定財源の内訳	款	節名称	金額	款	節名称	金額	款	節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
 【目的】
 ・建設改良費に充てるため借入れた企業債の償還金

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
560	企業債償還金	572,850	企業債償還元金				

上記の合計	572,850	職員の人件費合計	0	事業費総合計	572,850	OK
-------	---------	----------	---	--------	---------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

安曇野市下水道事業会計

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
-----------	---	--------	-------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	1	管きよ費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	945,717					945,717
前年度	864,749					864,749
増減額	80,968	0	0	0	0	80,968

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・衛生的で快適な生活環境の実現のため下水道施設の適正な維持管理を行う。
【効果】
 ・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】
 ・下水道処理施設等の維持管理業務を包括的に委託する。
 ・長野県が管理する犀川安曇野流域下水道の維持管理費の一部を負担する。
 ・前年度管路新設工事箇所等のデータを下水道台帳に更新登録する業務を委託し事務の効率化を図る。
 ・管路施設(道路上)の維持管理を実施する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
60	旅費	151	技術系職員等研修旅費	150	賃借料	1,185	下水道管理GISシステムリース料 土木積算システムリース料等
70	被服費	93	作業着等	160	修繕費	9,940	管路等維持管理補修費、公用車修理代等
80	備消耗品費	381	公用車タイヤ代等	190	保険料	202	公用車自賠責保険料、公用車損害共済
90	燃料費	432	公用車燃料代	200	公課費	58	公用車重量税
120	通信運搬費	124	緊急通報携帯電話使用料	230	研修費	60	職員研修参加費
130	委託料	86,708	下水道処理施設等維持管理業務委託費(管渠) 下水道施設広域監視業務委託費等	250	負担金	791,160	犀川安曇野流域下水道維持管理負担金等
140	手数料	256	CADシステム更新手数料 公用車車検印紙代等	320	材料費	105	舗装等補修材料

上記の合計	890,855	職員の人件費合計	54,862	事業費総合計	945,717	OK
--------------	---------	----------	--------	--------	---------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	下水道処理施設等維持管理業務	公共下水道の管路・マンホールポンプ場の維持管理業務の委託及び流域下水道施設の維持管理費を負担することにより、適正な汚水処理を安定して行うことができる。	130	委託料	64,011
				250	負担金	786,185
					計	850,196
2					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
---------------	---	--------	-------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	3	浄化槽費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,060					2,060
前年度	1,878					1,878
増減額	182	0	0	0	0	182

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・豊科大口沢地区の特定地域生活排水処理施設(市町村設置型合併処理浄化槽)の適正な維持管理を行う。
【効果】
 ・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】
 ・施設の保守点検業務を委託する。
 ・法定点検および汚泥汲取りを実施する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
80	備消耗品費	30	浄化槽放流水滅菌剤等				
130	委託料	449	合併処理浄化槽保守点検業務委託				
140	手数料	995	合併浄化槽法定検査料 汚泥汲取り料				
160	修繕費	250	合併浄化槽修繕費				
250	負担金	336	大口沢浄化槽組合負担金				

上記の合計	2,060	職員の人件費合計	0	事業費総合計	2,060	OK
-------	-------	----------	---	--------	-------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
---------------	---	--------	-------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合 計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	4	農業集落排水費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	55,836					55,836
前年度	59,329					59,329
増減額	△ 3,493	0	0	0	0	△ 3,493

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・衛生的で快適な生活環境の実現のため、明科の農業集落排水処理施設の適正な維持管理を図る。

【効果】

・生活環境の向上及び公共水域の水質改善が図れる。

【当該年度の事業概要(手法)】

・下水道処理施設(農業集落排水処理場)等の維持管理業務を包括的に委託し適正な維持管理を図る。
 ・4箇所(押野、川西、中村、生野)の浄化センターから発生する汚泥の引き抜き運搬処理業務を委託する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	55,148	処理施設等維持管理業務委託 汚泥引抜運搬処理業務委託等				
140	手数料	88	口座振替手数料、コンビニ収納手数料等				
160	修繕費	600	管路等維持修繕工事費				

上記の合計	55,836	職員の人件費合計	0	事業費総合計	55,836	OK
-------	--------	----------	---	--------	--------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	下水道処理施設等維持管理業務	農業集落排水施設の維持管理業務の委託をすることにより、適正な汚水処理を安定して行うことができる。	130	委託費	39,565
					計	39,565
2						
					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
---------------	---	--------	-------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	5	受託工事費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	4,590				4,590	0
前年度	1,280				1,280	0
増減額	3,310	0	0	0	3,310	0

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	受託工事収益	4,590							

【目的・効果】
【目的】
 ・公共工事等に伴い支障となる下水道施設(公共ます等)の移設を実施する。
【効果】
 ・公共工事等が円滑に施工されると共に、汚水も継続して処理される。

【当該年度の事業概要(手法)】
 ・担当部署からの要請により、必要な移設工事を施工する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
160	修繕費	4,590	公共工事等に伴う公共ます等移設工事費				

上記の合計	4,590	職員の人件費合計	0	事業費総合計	4,590	OK
-------	-------	----------	---	--------	-------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
-----------	---	--------	------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	6	総係費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	121,424					121,424
前年度	194,518					194,518
増減額	△ 73,094	0	0	0	0	△ 73,094

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・下水道事業活動全般にかかる一般管理費

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
30	賃金	3,788	非常勤嘱託職員賃金	150	賃借料	1,602	本庁舎使用料、受益者負担金システム使用料
60	旅費	382	職員出張旅費	220	報償費	2,979	受益者負担金前納報奨金 滞納整理員自動車借上料
80	備消耗品費	680	プリンタートナー 積算基準等関係図書代、一般事務用品等	230	研修費	217	職員研修参加費
110	印刷製本費	1,565	使用料納入通知書等印刷代 予算書印刷代等	250	負担金	70,426	退職手当負担金、日本下水道協会会費、使用料徴収業務委託事務負担金等
120	通信運搬費	2,554	料金後納郵便料 直通電話料	380	貸倒引当金繰入額	3,160	貸倒引当金繰入額
130	委託料	3,607	企業会計システム保守等	390	補助金及び交付金	2,000	下水道接続補助金
140	手数料	3,490	口座振替手数料 コンビニ収納手数料等	その他		105	被服費、雑費
上記の合計		96,555	職員の人件費合計	24,869	事業費総合計	121,424	OK

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1	ソフト	水洗化率向上対策	新たに下水道接続工事への補助制度を設けるほか、積極的な下水道接続勧奨に取り組み水洗化率向上を目指し、使用料収入の増加に努める。	120	通信運搬費	65
				380	補助金及び交付金	2,000
				計		2,065
2	ソフト	収納率向上対策	訪問折衝や催告を積極的に行いながら、納付や連絡のない滞納者は滞納処分を進め、滞納額の縮減を図る。利用者負担の公平性を確保するとともに収益の確保により下水道事業経営を安定的に維持する。	60	旅費	25
				120	通信運搬費	285
					雑費・研修費	43
				計		353

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合 計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	営業費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	7	減価償却費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,925,956				733,751	1,192,205
前年度	1,963,655				752,024	1,211,631
増減額	△ 37,699	0	0	0	△ 18,273	△ 19,426

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	長期前受金戻入	733,751							

【目的・効果】
 減価償却は、現金の支出を伴わない費用として、資産取得に要した経費を期間損益計算にあたって、各事業年度に配分し、費用化するもの。また、平成26年度からの新会計基準適用に伴い、固定資産の取得に充てた工事負担金等は長期前受金として計上され、減価償却に伴って長期前受金戻入として収益化されることとなる。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
470	有形固定資産減価償却費	1,751,927	建物、構築物、機械及び装置、車輛運搬用具減価償却費				
480	無形固定資産減価償却費	174,029	流域下水道施設利用権				

上記の合計	1,925,956	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,925,956	OK
-------	-----------	----------	---	--------	-----------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
-----------	---	--------	------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業外費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	1	支払利息及び企業債取扱諸費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	641,494					641,494
前年度	691,441					691,441
増減額	△ 49,947	0	0	0	0	△ 49,947

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
 【目的】
 ・建設改良費に充てるため借入れた企業債の支払利息

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
530	企業債利息	641,494	下水道事業債償還利子 農業集落排水事業債償還利子				

上記の合計	641,494	職員の人件費合計	0	事業費総合計	641,494	OK
-------	---------	----------	---	--------	---------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
-----------	---	--------	------------------

予算	款	1	下水道事業費用	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	2	営業外費用		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	3	過年度損益修正損		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	100					100
前年度	0					0
増減額	100	0	0	0	0	100

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
 【目的】
 ・水道の漏水修理減免申請により前年度下水道使用料の調定が減額される場合の費用。

【当該年度の事業概要(手法)】

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
630	過年度損益修正損	100	過年度下水道使用料修正損				

上記の合計	100	職員の人件費合計	0	事業費総合計	100	OK
-------	-----	----------	---	--------	-----	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

重点施策と推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 下水道整備担当
-----------	---	--------	--------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	1	管きよ工事費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	106,470	0		95,600	480	10,390
前年度	292,168	3,500		253,300	18,283	17,085
増減額	△ 185,698	△ 3,500	0	△ 157,700	△ 17,803	△ 6,695

特定財源の内訳	款	金額		款	金額	款	金額	合計金額
		細節名称	金額					
	1	下水道事業債	95,600					96,080
	1	工事負担金	480					

【目的・効果】
【目的】
 ・水路や河川など公共水域の水質改善による自然環境の保全と、トイレの水洗化による衛生的で快適な生活環境の実現のため、公共下水道の整備を行う。
【効果】
 ・公共水域の水質改善により、悪臭やハエ・蚊などの発生が抑えられる。
 ・トイレが水洗化され、衛生的で快適な生活を送ることができる。

【当該年度の事業概要(手法)】
 ・北穂高地区、有明地区及び牧地区において、管渠工事施工済み道路の舗装復旧を行う。
 ・公共ます未設置箇所において、公共ますを設置する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
130	委託料	500	管渠設計業務				
250	負担金	29,700	市道路面復旧負担金				
290	路面復旧費	68,500	北穂高、有明及び牧地区の路面復旧工事				
330	工事請負費	7,770	公共ます設置工事等				

上記の合計	106,470	職員の人件費合計	0	事業費総合計	106,470	OK
-------	---------	----------	---	--------	---------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1					計	0	
2					計	0	

予算書ページ	64
--------	----

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 下水道整備担当
予算	款	1	資本的支出
	項	1	建設改良費
	目	2	流域下水道事業費

総合 計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	主要施策	住みやすさを感じるまち
	基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	91,154			86,200		4,954
前年度	61,176			57,800		3,376
増減額	29,978	0	0	28,400	0	1,578

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額
	1	下水道事業債		86,200						

【目的・効果】

長野県が実施している犀川安曇野流域下水道事業の事業費の一部を建設負担金として支出するもの。
(流域下水道事業費から国庫支出金を除く地方負担額のうち、50%を事業主体である長野県、50%を地元自治体で負担する。)

【当該年度の事業概要(手法)】

平成30年度事業

	(事業費)	(建設負担金)
・ストックマネジメント計画策定	25,000千円	5,681千円
・水処理1, 2系覆盖設計	20,000千円	4,545千円
・中央監視制御装置更新工事	120,000千円	18,180千円
・消化ガス発電設備工事	30,000千円	4,545千円
・処理場地震対策詳細設計	60,000千円	13,635千円
・ポンプ棟耐震化工事	20,000千円	4,270千円
・水処理1, 2系耐震化工事	210,000千円	31,815千円

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
250	負担金	91,154	犀川安曇野流域下水道事業建設負担金				

上記の合計	91,154	職員の人件費合計	0	事業費総合計	91,154	OK
-------	--------	----------	---	--------	--------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】

事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額
1					計	0
2					計	0

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
---------------	---	--------	-------------------

予算	款	1	資本的支出	総合 計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	3	固定資産購入費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	400					400
前年度	2,100					2,100
増減額	△ 1,700	0	0	0	0	△ 1,700

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・GIS専用パソコンがリース切れのため、パソコンを購入し窓口対応用として設置する。
【効果】
 ・窓口サービスの向上。

【当該年度の事業概要(手法)】
 ・窓口用GISパソコンを2台購入する。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
450	工具・器具及び備品	400	GIS専用パソコン購入				

上記の合計	400	職員の人件費合計	0	事業費総合計	400	OK
-------	-----	----------	---	--------	-----	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 下水道課 維持管理担当
---------------	---	--------	-------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	1	建設改良費		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	4	排水設備工事費		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	1,017					1,017
前年度	977					977
増減額	40	0	0	0	0	40

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】
【目的】
 ・井戸利用者の汚水排除量を計量するため井水メーターを設置する。
【効果】
 ・井戸利用者の汚水排除量を把握し適正な使用料を徴収することができる。

【当該年度の事業概要(手法)】
 ・井水メーター購入及び、設置工事を発注。

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
325	量水器費	285	新規井水メーター購入費				
330	工事請負費	732	井水メーター設置工事費				

上記の合計	1,017	職員の人件費合計	0	事業費総合計	1,017	OK
-------	-------	----------	---	--------	-------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	

重点施策と 推進政策	4	部・課・係等	上下水道部 経営管理課 庶務担当
---------------	---	--------	------------------

予算	款	1	資本的支出	総合計画	基本方針	安全・安心で快適なまち
	項	2	企業債償還金		主要施策	住みやすさを感じるまち
	目	1	企業債償還金		基本施策	安定した水道・下水道事業の運営

単位:千円

当初予算額		特定財源				一般財源
		国支出金	県支出金	企業債	その他	
本年度	2,249,570					2,249,570
前年度	2,192,755					2,192,755
増減額	56,815	0	0	0	0	56,815

特定財源の内訳	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	款	細節名称	金額	合計金額

【目的・効果】

【目的】

・建設改良費に充てるため借入れた企業債の償還金

【当該年度の事業概要(手法)】

.

【一般財源増加理由】

節	節名称	金額	主な内容	節	節名称	金額	主な内容
560	企業債元金償還金	2,249,570	公共下水道事業債元金償還金 農業集落排水事業債元金償還金				

上記の合計	2,249,570	職員の人件費合計	0	事業費総合計	2,249,570	OK
-------	-----------	----------	---	--------	-----------	----

【上記予算の内の『重点事業』の概要】							
事業区分	新規	重点事業名称	重点事業内容と効果	節	節名称	金額	
1							
					計	0	
2							
					計	0	